

⇒裏面は「Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合」

## Windows 11/10/8.1/8 Windows Server 2019/2016/2012 R2/2012 の場合

# 1 モデムを接続する前にドライバーのインストール

### 1-1. 実行中のアプリケーションや画面をすべて閉じているか確認します。

モデムはまだ接続しないでください。

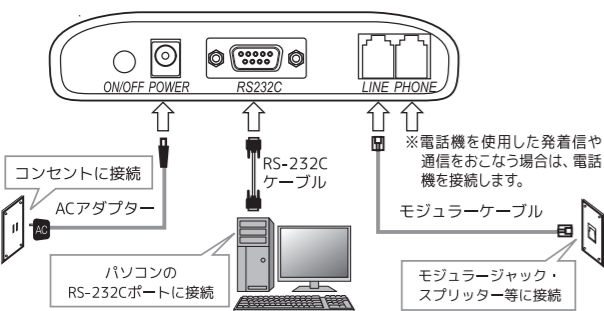
### 1-2. 製品添付 CD-ROM からインストールプログラムを実行します。

- ① パソコンの CD ドライブに製品添付 CD-ROM を挿入します。
- ② 自動でインストール画面が表示されます。【次へ】をクリックします。  
※インストール画面が表示されない場合、CDドライブを開き【SetupREXC56EX.exe】をダブルクリックしてください。  
※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、【はい】をクリックしてください。
- ③ Windows セキュリティのメッセージで【インストール】をクリックします。
- ④ インストールが完了したら、「いいえ、後でコンピューターを再起動します。」を選択し、【完了】をクリックします。

# 2 モデムを接続

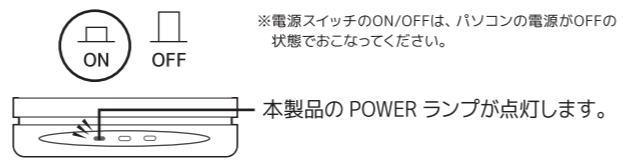
### 2-1. パソコンの電源を OFF にしてください。

### 2-2. 図のように接続します。



※パソコンにRS-232Cケーブルを接続することができない場合、弊社製のUSBシリアルコンバーター（型番：REX-USB60F）を別途ご購入ください。  
※本製品を4台接続する場合は、弊社製シリアルインターフェイスボード（型番：REX-PE64DまたはREX-PCI64D）を別途ご購入ください。

### 2-3. モデム背面の電源スイッチを ON にします。



### 2-4. パソコンの電源を ON にします。

パソコンが起動すると、自動的にドライバーがインストールされます。「3 インストールの確認」に進んでください。

# 3 インストールの確認

### 3-1. デバイスマネージャーを開きます。

※デスクトップ画面を開いている前提で説明します。

Windows キー を押しながら X キー を押し、表示された一覧から【デバイスマネージャー】をクリックします。

※画面左下の【スタート】を右クリックしても、左記の一覧を表示できます。

### 3-2. 正しくインストールされたことを確認します。

- ①【モデム】の左の > をクリックすると > になり【REXC56EX...】が表示されていることを確認します。
- ②【REXC56EX...】をダブルクリックし、REXC56EX... のプロパティ(次の画面③)を開きます。

※ご使用の環境によりデバイスマネージャーには以下のように表示されます。

OSが32ビット版の場合  
【REXC56EX ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または【REXC56EX SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】

OSが64ビット版の場合  
【REXC56EX x64 ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または【REXC56EX x64 SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】

【?】 デバイスマネージャーに表示されない

ドライバーが正常にインストールされていません。別紙「はじめにお読みください」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、パソコンおよび本製品の電源を切り、本製品をパソコンから取り外してください。再度、「1 モデムを接続する前にドライバーのインストール」の手順に戻りインストールをおこない、本製品を RS-232C に確実に取り付けてください。

③【診断】をクリックします。

※【診断】が表示されていない場合、ドライバーが正常にインストールされていません。対処方法は上記「デバイスマネージャーに表示されない」をご参照ください。

④【モデムの照会】をクリックしコマンドと応答欄に文字が表示されることを確認します。

コマンド 応答  
ATQ0V1E0 成功  
AT+GMM +GMM:V90  
AT+FCLASS=? 0,1,1,0&10  
AT+FCLS=? コマンドがサポートされていません。

応答欄に「成功」が表示されればパソコンとモデムの接続は正しくおこなわれています。

⑤【OK】をクリックします。

【?】 エラーが表示される

【モデムの照会】をクリックすると、エラー画面「モデムが応答していません。」と表示される場合があります。もう一度【モデムの照会】をクリックしても同様にご確認ください。

【?】 コマンドと応答の欄に文字が表示されない

次の設定をおこなっても同様にご確認ください。

- 他にソフトウェア（特にモデム（COMポート）を使用する）が起動している場合、そのソフトウェアを終了します。
- コントロールパネルの「電話とモデム」の「モデム」タブにて REX-C56EX 以外のモデムが登録されている場合、その他のモデムを削除します。
- 別紙「はじめにお読みください」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、再インストールをおこなってください。
- RS-232C ポートを変更してください。

# 4 モデムの設定

### 4-1. コントロールパネルから【電話とモデム】を開きます。

- ① Windows キー を押しながら X キー を押し、表示された一覧から【コントロールパネル】をクリックします。  
※Windows11/10/Windows Server2019の場合は、【スタート】をクリックし、すべてのアプリの一覧から【コントロールパネル】をクリックしてください。
- ②【電話とモデム】をクリックします。

【?】 【電話とモデム】アイコンが確認できない

コントロールパネルの表示方法を切り替えてからご確認ください。

画面右上の「表示方法」の「カテゴリ」をクリック → 表示された一覧から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」をクリック

4-2. に続く

### 4-2. 市外局番やダイヤル方法を設定します。

所在地情報

電話またはモデムによる接続を行う前に、現在の所在地情報を設定する必要があります。

国名/地域名(国) 日本

市外局番(エリアコード) 06

電話会社の識別番号(指定する必要がある場合あり)

外線発信番号(0)

ダイヤル方法: トーン(T) 押し込み(P)

OK キャンセル

電話とモデム

ダイヤル情報 モデム 詳細設定

下の一覧には指定した所在地が表示されています。ダイヤル元の所在地を選択してください。

所在地: 市外局番 06

所在地情報

新規(+)... 編集(-)... 削除(D)

所在地の編集

全社 市外局番の識別 通話カード

所在地: 所在地情報

ダイヤル元(所在地)を指定します。

国/地域(国) 日本 市外局番(0) 06

ダイヤル情報

この所在地からダイヤルするとき適用する規則:

自内通話の場合の外線発信番号(0):

自外通話の場合の外線発信番号(0):

自外通話に使用する電話会社の識別番号(0):

国際通話に使用する電話会社の識別番号(0):

キャリア別オプションを解除するための番号(0):

ダイヤル方法: トーン(T) 押し込み(P)

OK キャンセル 適用(A)

入力または選択する値について

●ダイヤル情報(③)の設定について

交換機などを使用しない一般のアナログ回線では空欄です。会社の電話では、PBX(構内交換機)を使用しているため、外線発信に 0 や 9 が必要な場合があります。この場合は、必ず外線発信番号に数字と“(コンマ)”を入れてください。

●ダイヤル方法(④)の設定について

お客様がご契約の電話回線を選択

- トーン=プッシュホン回線
- パルス=ダイヤル回線

【?】 よくあるトラブル

パルスを選択しているのにダイヤルアップ接続でトーン音がして接続できない場合は、別紙「はじめにお読みください」に記載の「パルス接続ですが、発信できません。」をご確認ください。

### 4-3. モジュラージャックにモジュラーケーブルが接続されていることを確認後、お客様の接続環境に応じて設定をおこなってください。

例) インターネットの設定→プロバイダから提供された説明書を参照 FAXソフトの設定→FAXソフトの説明書参照

以上でモデムを使用できます。

⇒表は「Windows 11/10/8.1/8、Windows Serer 2019/2016/2012 R2/2012 の場合」

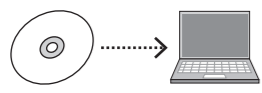
# Windows 7 Windows Serer 2008 R2 の場合

## 1 モデムを接続する前に ドライバーのインストール

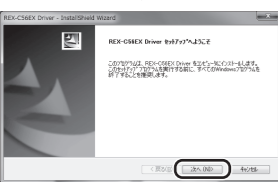
### 1-1. 実行中のアプリケーションや画面をすべて 閉じているか確認します。

モデムはまだ接続しないでください。

### 1-2. 製品添付 CD-ROM からインストールプロ グラムを実行します。



① パソコンの CD ドライブに製品  
添付 CD-ROM を挿入します。



② 自動でインストール画面が表  
示されます。【次へ】をクリック  
します。

※インストール画面が表示されない場合、CDド  
ライブを開き【SetupREXC56EX.exe】をダブル  
クリックしてください。  
※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示  
された場合、【はい】をクリックしてください。

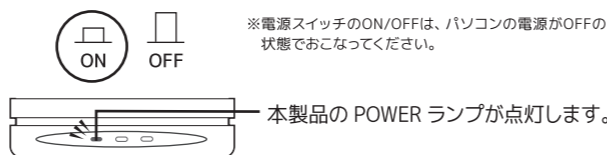


③ Windows セキュリティのメッ  
セージで【インストール】をク  
リックします。



④ インストールが完了したら、  
“いいえ、後でコンピューター  
を再起動します。”を選択し、  
【完了】をクリックします。

### 2-3. モデム背面の電源スイッチを ON にします。



※電源スイッチのON/OFFは、パソコンの電源がOFFの  
状態でおこなってください。

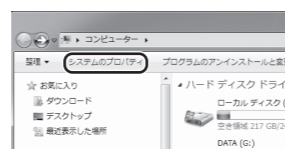
本製品の POWER ランプが点灯します。

### 2-4. パソコンの電源を ON にします。

パソコンが起動すると、自動的にドライバーがインストールされます。  
「3 インストールの確認」に進んでください。

## 3 インストールの確認

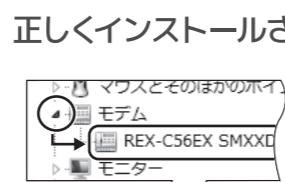
### 3-1. デバイスマネージャーを開きます。



①【スタート】⇒【コンピュ  
ーター】を開きます。



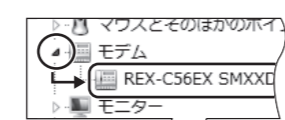
②【システムのプロパティ】をク  
リックします。



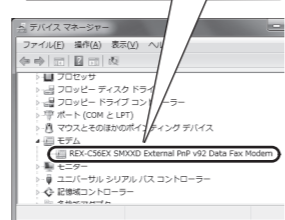
③【デバイスマネージャー】をク  
リックします。

※ユーザーアカウント制御のメッセージが  
表示された場合、【はい】をクリックして  
ください。

### 3-2. 正しくインストールされたことを確認します。



①【モデム】の左の▶をクリック  
すると▲になり【REX-C56EX...】  
が表示されていることを確認  
します。



②【REX-C56EX...】をダブルクリ  
ックし、REX-C56EX... のプロパ  
ティ(次の画面③)を開きます。

※ご使用の環境によりデバイスマネージャーには以下のように表示されます。  
OSが32ビット版の場合

【REX-C56EX ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または  
【REX-C56EX SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】

OSが64ビット版の場合

【REX-C56EX x64 ACF External PnP v92 Data Fax Modem】または  
【REX-C56EX x64 SMXXD External PnP v92 Data Fax Modem】

### ？ デバイスマネージャーに 表示されない

ドライバーが正常にインストールされていません。  
別紙「はじめにお読みください」に記載のアンイン  
ストールを参照の上ドライバーを削除し、パソコンお  
よび本製品の電源を切り、本製品をパソコンから取  
り外してください。  
再度、「1 モデムを接続する前にドライバーのイン  
ストール」の手順に戻りインストールをおこない、本製  
品を RS-232C に確実に取り付けてください。

③【診断】をクリックします。

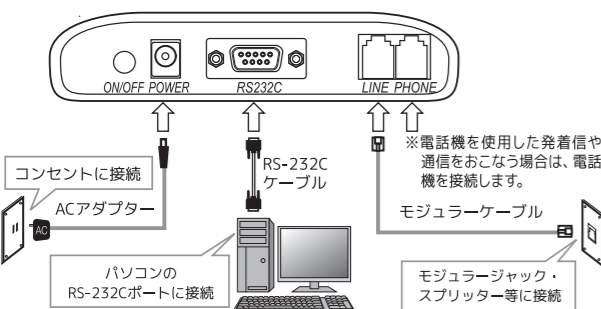


※【診断】が表示されていない場合、ドラ  
イバーが正常にインストールされていま  
せん。対処方法は上記「デバイスマネ  
ージャーに表示されない」をご参照くだ  
さい。

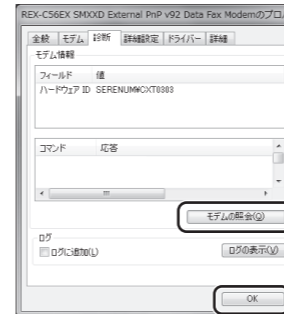
## 2 モデムを接続

### 2-1. パソコンの電源を OFF にしてください。

### 2-2. 図のように接続します。



※パソコンにRS-232Cケーブルを接続することができない場合、弊社製のUSBシリアルコン  
バーター（型番：REX-USB60F）を別途ご購入ください。  
※本製品を4台接続する場合は、弊社製シリアルインターフェイスボード（型番：  
REX-PE64DまたはREX-PCI64D）を別途ご購入ください。



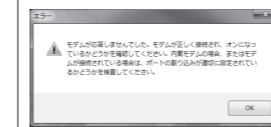
④【モデムの照会】をクリックし  
コマンドと応答欄に文字が表  
示されることを確認します。

コマンド 応答  
ATQ0V1E0 成功  
AT+GMM +GMM: V90  
AT+FCLASS=? 0,1,1,0,8

応答欄に“成功”が表示されればパソコンと  
モデムの接続は正しくおこなわれています。

⑤【OK】をクリックします。

### ？ エラーが表示される



【モデムの照会】をクリックすると、エラー画  
面「モデムが応答しませんでした。」と表示  
される場合があります。もう一度【モデムの照  
会】をクリックしても同様にご確認ください。

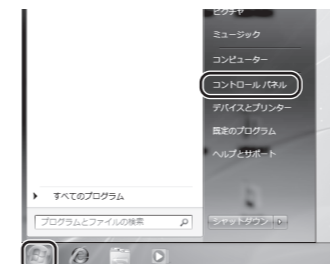
### ？ コマンドと応答の欄に文字が表示されない

次の設定をおこなっても同様にご確認ください。

- 他にソフトウェア（特にモデム（COM ポート）を使用する）が起動している場  
合、そのソフトウェアを終了します。
- コントロールパネルの「電話とモデム（または、電話とモデムのオプション）の  
「モデム」タブにて REX-C56EX 以外のモデムが登録されている場合、その他の  
モデムを削除します。
- 別紙「はじめにお読みください」に記載のアンインストールを参照の上ドライ  
バーを削除し、再インストールをおこなってください。
- RS-232C ポートを変更してください。

## 4 モデムの設定

### 4-1. コントロールパネルを開きます。



【スタート】⇒【コントロ  
ールパネル】をクリックします。

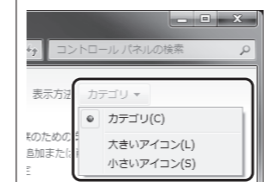
### 4-2. コントロールパネルから【電話とモデム(また は、電話とモデムのオプション)】を開きます。



【電話とモデム（または、  
電話とモデムのオプショ  
ン）】をクリックします。

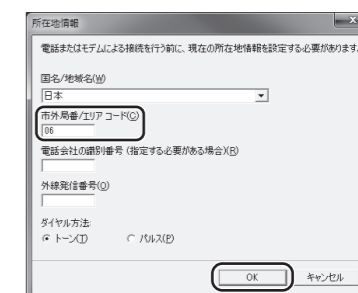
### ？ 【電話とモデム(または、電話とモデムのオプション)】アイコンが 確認できない

コントロールパネルの表示方法を切り替えてからご確認ください。



●画面右上の「表示方法」の「カテゴリ」をク  
リック  
→表示された一覧から「大きいアイコン」ま  
たは「小さいアイコン」をクリック

### 4-3. 市外局番やダイヤル方法を設定します。

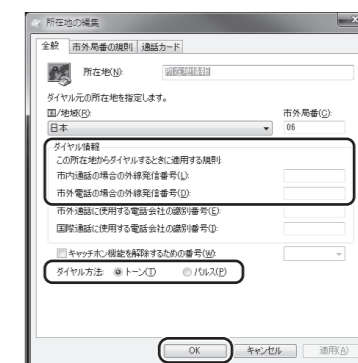


最初に設定する場合にの  
み表示。  
※2回目以降は②の画面が表  
示されます。

① 市外局番/エリアコー  
ドを入力し、【OK】をク  
リックします。  
“06”は例です。お客様  
がご使用になる場所  
の番号を入力してくだ  
さい。



②【編集】をクリックし  
ます。



③ ダイヤル情報の欄は、  
通常は入力不要です。

※会社で外線発信番号が必要  
な場合、下記「●ダイヤル情  
報」を参照し設定をおこな  
ってください。

④ トーンまたはパルス  
（プッシュホン回線）（ダイヤル回線）  
を選択します。

⑤【OK】をクリックします。

入力または選択する値について

- ダイヤル情報(③の設定について)  
交換機などを使用しない一般のアナログ回線では空欄です。  
会社の電話では、PBX(構内交換機)を使用しているため、外線発  
信に0や9が必要な場合があります。この場合は、必ず外線発信  
番号に数字と“(コンマ)”を入れてください。
- ダイヤル方法(④の設定について)  
お客様がご契約の電話回線を選択  
•トーン=プッシュホン回線  
•パルス=ダイヤル回線

### ？ よくあるトラブル

パルスを選択しているのにダイヤルアップ接続でトーン音がして接続できない場合  
は、別紙「はじめにお読みください」に記載の「パルス接続ですが、発信できません。」を  
ご参照ください。

### 4-4. モジュラージャックにモジュラーケーブルが 接続されていることを確認後、お客様の接続 環境に応じて設定をおこなってください。

例) インターネットの設定⇒プロバイダから提供された説明書を参照  
FAXソフトの設定⇒FAXソフトの説明書参照

以上でモデムを使用できます。